

5/22 マタイの福音書 16章 13-20 節「この岩の上に教会を立てる」

小池 宏明 牧師

今日は、12 弟子のひとりであるシモン・ペテロが、歴史的に偶像崇拜が盛んなピリポ・カイザリアで、イエス様に導かれて信仰告白をした場面を取り上げる。

*父なる神によるペテロの信仰告白

ペテロはイエス様に「あなたは生ける神の子キリストです」と言い表した。(16 節)

多くの人々が噂している預言者や先駆者ではなくて、生きている神であり、父なる神様の御子であり、救い主キリストである、と非常に意味深い信仰告白をした。彫刻された偶像のように死んだ神ではない、生きて働いている救い主であり、今も救いの御業を成し続けておられる神なのだ、というのだ。「あなたはイエスを誰だと言うのか？」今もあなたに問い掛けられ、あなたの永遠の「生」と「死」を分けてしまう重大な質問なのだ。ペテロの告白にイエス様が応えられた。17 節「すると、イエスは彼に答えられた。「バルヨナ・シモン、あなたは幸いです。このことをあなたに明らかにしたのは血肉ではなく、天におられるわたしの父です。」イエス様は、ヨナの息子として生まれて来た人間シモンに「幸せ者だ」と語り掛けている。そして、この信仰告白は、シモンの人間的な知識や教養に基づくものではなく、父なる神様によって授けられた啓示なのだ、と言う。父なる神様が示して下さらなければ、誰一人として、「イエスは救い主キリスト」と告白することができない。

*信仰告白の上にキリストの教会を

主イエス・キリストは続ける。18 節「そこで、わたしもあなたに言います。あなたはペテロです。わたしはこの岩の上に、わたしの教会を建てます。よみの門もそれに打ち勝つことはできません。」

これは、ペテロが告白し、啓示を受けた真理「生ける神の子キリスト」という告白の上に、キリストの教会を建てると、言うことなのだ。「よみ」とは死者の世界、「門」は力の象徴である。一度死者が曳きずり込まれば、こじ開けることが出来ないほどの強力な「よみの門」も、決して教会を死滅させることは出来ない。「よみの門も教会に打ち勝つことはできない。」ここで「教会」とはギリシャ語で「エクレシア」と言い「呼び出された群れ」のことである。私たちは、主に呼び集められ、キリスト信仰を告白した者として、福音宣教の前進のために励み、キリストの弟子としての成熟を全うするキリストの教会を共に立て上げよう。